

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 女性消防団員の現場活動推進事業

自治体名

山形県小国町

消防団名

小国町消防団

1 事業の目的・必要性

令和7年度に開催予定の「第26回全国女性消防操法大会」出場を契機に、女性消防団員の現場活動の推進と対応能力の向上を目指し、現場活動を視野に入れた研修や訓練を実施することで女性消防団員が現場活動をするための環境整備を行うことを目的とする。

団員減少や高齢化が進み新規団員確保が喫緊の課題となっており、多様な人材を確保すべく女性が幅広い分野で活動するための環境を整備することで、団員数の確保と地域防災力の高揚を図っていく必要がある。

2 事業内容

現職の女性消防団員に対する現場活動を視野に入れた安全管理・消防水力学に関する座学研修、資機材取扱・ポンプ運用放水実技訓練の実施及び現場活動資機材整備を含めた環境整備を行った。

- ・事業説明会 2回（4/26【団幹部】、5/16【女性団員】）
- ・安全管理・消防水力学に関する座学研修 1回（6/18）
- ・資機材取扱訓練 1回（6/18）
- ・ポンプ運用放水・放水実技訓練 6回（7/30、8/27、9/24、11/26、1/28、2/20）
- ・訓練成果確認 2回（10/22、2/25）

3 事業成果

女性団員の士気も高く、消防団幹部も参加した訓練成果確認においては、火災現場対応が可能な段階まで技術が向上したことが確認できた。また、照明器具等を整備することにより、夜間の活動が可能となり、活躍の場を広げることができた。

今後は、モデル事業で整備した資機材を有効に活用するため、男性団員と同様に訓練を重ねていき、技術の維持・向上に努める。更には、女性団員の活躍の場を広げることにより、多様な活躍の場を設け、減少する団員数に歯止めをかけるため、より一層の取り組みを進めていく。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
事業説明会	回数	2回	2回	幹部・女性団員対象
安全管理・消防水力学に関する座学研修	回数	1回	1回	災害現場における安全管理及びポンプ運用に必要な消防水力学
資機材取扱訓練	回数	1回	1回	資機材取扱及び基本操作の習得
ポンプ運用・放水実技訓練	回数	6回	6回	ホース延長・ポンプ運用の実技、夜間想定
訓練成果確認	回数	2回	2回	団幹部による訓練査閲

5 その他参考情報

小国町消防団団員募集ページ（小国町公式HP）
<https://www.town.oguni.yamagata.jp/soshiki/choumin/2724.html>

